

臨床研究に関する研究対象者への情報開示願

令和 5 年 10 月 25 日

日本歯科大学附属病院
病院長 殿

この度、下記研究につきまして生命歯学部倫理審査委員会による審査の結果、承認の通知（承認番号 NDU-T2023-22）を受けましたので、審査結果通知書、倫理申請書の写しと共に提出いたします。本研究実施について附属病院内に周知していただきたく存じます。

なお、次ページに当該研究に関する附属病院内における情報開示のための研究概要を記します。

研究課題名：

チェアサイドで 5 母音を入力すると発語能力を点数で示す機械学習システムの開発

研究責任者（代表者）

所属・氏名：総合診療科 4・隅田 由香

多機関共同研究の場合の研究全体の代表者

機関名・所属：日本歯科大学附属病院・総合診療科 4

氏 名：隅田 由香

承認番号：承認番号 NDU-T2023-22

研究課題名：

チェアサイドで5母音を入力すると発語能力を点数で示す機械学習システムの開発

研究責任者（所属・職位・氏名）：日本歯科大学附属病院総合診療科4・教授・隅田由香

分担研究者（所属・職位・氏名）：日本歯科大学附属病院言語聴覚士室・室長・西脇恵子

分担研究者（所属・職位・氏名）：日本歯科大学附属病院言語聴覚士室・医療職員・高島良代

他機関共同研究の研究代表者

機関名・所属・氏名：大阪大学歯学部附属病院・歯科矯正科・谷川千尋

機関名・所属・氏名：産業技術総合研究所・情報・人間工学領域・近井 学

1. 研究概要

1) 研究の意義：話す機能の維持、回復、増進に繋げることを目的としています。

2) 研究の目的：「発語能力」を短時間で簡便に評価できるシステムを構築します。

2. 研究方法

1) 研究対象者：日本歯科大学附属病院に所蔵する100名の音声ストックデータ

2) 研究期間：2023年11月1日から2026年3月31日まで

3) 方法：

本研究では、診療目的として、発語明瞭度検査実施のために行った患者さんの録音媒体を使用します。録音媒体は音声波形データに変換し、発語明瞭度検査の点数とともに解析データとして使用します。

本研究は多施設研究でその他の機関は「既存試料・情報を解析協力する機関」であり、研究協力機関研究責任者は下記の通りです。

大阪大学：谷川千尋、産業技術総合研究所 近井 学

保管されている日本語100単音節・発語明瞭度検査時の音声録音媒体の中から個人情報削除のうえ5母音を切り出し、日本歯科大学附属病院にて、音響分析が可能な音声波形データに置換します。この、5母音の音声波形データと発語明瞭度検査の点数（0点から100点）が解析補助のために他施設に提供されます。他施設ではデータ解析補助のみを行います。日本歯科大学から他施設に提供されるデータは音声波形データと発語明瞭度検査の点数のみで、お名前や年齢といった個人データを含みません。

4) 使用する試料・情報の項目：

本研究は発語明瞭度検査を行った際に録音された音声録音媒体を用います。

本研究が施行されることにより、診療行為に影響をもたらすことはありません。

日本歯科大学附属病院にて録音された患者さんの音声録音媒体は、患者さんの個人情報削除のうえ日本歯科大学附属病院にて波形データに置換されます。従って、音声録音媒体は日本歯科大学附属病院のみで管理をいたします。研究協力機関には、音声波形データと発語明瞭度検査の点数が電子媒体で送付されます。

解析終了後には、研究で使用した音声波形データと紐づけられた発語明瞭度検査の点数は使用後に復元不可能な状態に処理して廃棄します。二次利用の可能性はありません。

5)情報の管理方法と保護：

3. 研究に関する本学の問い合わせ・連絡先

研究責任者

氏名：隅田 由香・日本歯科大学附属病院・総合診療科4・教授

連絡先：〒102-8158 東京都千代田区富士見 2-3-16

電話. 03-3261-5511 (代表) / FAX. 03-3261-3924 (対応可能時間帯：平日 9:00~17:00)